

No.1529

第1530回例会

2012年4月27日(金) 12:30～13:30

点 鐘

ロータリーソング“四つのテスト”

会食(洋食)

会長会務

*ビジター・ゲスト紹介

*今日は元会員の作野先生のお話です。楽しみです。

*IM(4月22日)に参加の皆様、お疲れ様でした。当日は大変な強風で鳥取では風速38.1m、途中トラックが横転していました。

(鳥取では6台のトラックが横転とのこと)その他、建物等多くの被害がありました。

*4月の皆勤賞を差し上げます。

森下哲也会員 14年 田中章夫会員 22年

幹事報告

*笠岡東Rより、創立25周年記念誌を拝受。

*5月のスケジュール

5月 4日(金)休会・法定休日

5月11日(金)定例理事会・次期理事会

5月18日(金)クラブ奉仕委員長会議

パスト会長会

5月25日(金)次年度クラブ協議会

5月27日(日)東部5RC親睦ゴルフ大会

*例会後、次期理事会を開催いたします。

*事務局、5月15日(火)はIMの代休です。

委員会報告

*出席・親睦活動委員会

出席率・スマイル報告

*会報委員会

*その他

卓話 「バイオマスエネルギー利用の展望」

鳥取大学名誉教授 作野友康さん

先週(第1529回例会)の記録

2012年4月20日(金) 12:30～13:30

会長会務

*本日は社会奉仕賞の表彰をさせていただきます。代表の三浦様、副代表の井上様にお越しいただきました。

幹事報告

*ガバナー・エレクト事務所より、クラブ活動運営計画書類。

*例会休会のお知らせ

鳥取・倉吉東 5月3日(木)法定休日

ビジターの受付はありません。

*広葉樹文化協会より、会報40号

出席率

4月20日 会員 55名 欠席10名 81.82%

4月 6日 メーキャップ 3名 81.82%

メーキャップ会員

4月16日 児島 良 金田卓也 米村年博

原田 進 森下哲也の各会員

鳥取中央RCへ

スマイル

*森本和夫会長／今日は社会奉仕賞の表彰です。お話楽しみにしています。

*葉狩弘一副会長／第4回森本会長杯ゴルフコンペ参加の皆さん、お疲れ様でした。

*森下哲也会員／今日は社会奉仕賞の日です。「白うさぎ」の会の三浦さん、井上さん、ありがとうございます。

*米本哲人会員／西尾 茂さん、15日は失礼しました。障害者と一緒でタクシーが着いたものからです。

*濱本眞一会員／①米本先生、無事終わりました。ありがとうございました。岩崎様、ありがとうございました。②創業記念日。

*生馬美津雄会員／土江さん、ありがとうございました。

- * 金田卓也会員／①先日、TVの取材を受けましたので。②創業記念日、ありがとうございます。
- * 岩崎陽一会員／①米本先生、ありがとうございました。②土江さん、ありがとうございました。③創業記念日、98年になりました。
- * 岡本安量会員／土江さん、先日は大変お世話になりました。ありがとうございます。家族一同大喜びでした。感謝！！
- * 平野敏和会員／名札を持って帰りました。
- * 西尾正博会員／お花ありがとうございました。
(結婚記念日)
- * 幡 碩之会員／創業記念日、60年になります。
- * 米村年博会員／創業記念日。何とか、何とか。
- * 太田匡彦会員／創業祝い、ありがとうございます。今後とも宜しく願います。
- * 倭島昭博会員／創業記念日。
- * 早退4件 合計43,000円
- ゴルフスマイル** _____
- * 生馬美津雄会員／何故か当日は調子が良くて優勝できました。
- * 倭島昭博会員／沢山OB打ちました。まぐれでバーディー1個。
- * OB1件 合計5,000円
- ゴルフ同好会 葉狩弘一会員** _____

第4回森本会長杯優勝は、生馬美津雄会員です。生馬美津雄会員・・・今年の2月に70歳になり、ゴルフに出るのは運動だと思って参加していました。しかし当日はとても調子が良くて、優勝してしまいました。こういうこともあるので、沢山の方に参加して頂きたいと思います。

社会奉仕表彰 要約筆記の会「白うさぎ」

* 社会奉仕委員長 森下哲也会員
今年度の社会奉仕賞は、要約筆記の会「白うさぎ」様に差し上げることにいたしました。

平成6年に難聴者協会東部支部の会員の方から、社会参加したいが手話は分からないし、口の動きを見て判断するのも難しい。耳代わりとなって欲しいとの強い要望に応えられて、話の内容をその場で文字にして、聴覚障害者に伝える筆記通訳の活動をされています。話すスピードは書くスピードより数段早く、全部は文字化できないために、話の内容を要約して筆記するので、「要約筆記」と呼ばれています。

これからも聞こえない人達のために、一言でも多く伝えたいという熱い想いを持って活動されておられるので、このたび推薦させていただきました。

- * 会長より代表の三浦さんに表彰状と記念品が授与されました。
- * 白うさぎ代表 三浦敏樹さんご挨拶

本日は栄えある社会奉仕賞をいただき、どうもありがとうございます。私どもと比べますと、日ごろ皆様の方が社会貢献に携わってこれ

ており、そういった鳥取西ロータリークラブの皆様から表彰を頂くのは気恥ずかしい気がします。しかし、これは先輩の皆様方からより一層精進しなさい、と励まして頂いたのかなと思ひ受け取らせていただきます。本当にありがとうございました。

それでは少し要約筆記についてお話させていただきます。

聴覚障害者といえまづ手話を思い浮かべられると思います。聴覚障害者の方には生まれつき障害をお持ちの方や、人生の途中で様々な病気や事故で聴覚を失われた中途難聴者の方もいらっしゃる。その方々が途中から手話を覚えるのが難しいというのがあります。私たちはそういった方々のために要約筆記という文字にして伝えるという活動をしています。

文字化する方法は2つの方法があります。パソコン要約筆記と手書き要約筆記です。

パソコン要約筆記はパソコンの入力で文字化します。LANで複数のパソコンをつなぐことにより、同時に2～4人程度が手分けして入力することが可能で多くの情報が伝えることが出来ます。手書きは紙やビニールなどに文字を手書きします。

また、使われる場面に応じて主に次の方法があります。

全体投影はパソコンのディスプレイや、文字を手書きした紙・ロールシートなどをプロジェクトでスクリーンに投影します。ノートテイクは依頼者の横でノートやホワイトボードなどに字を手書きしたりパソコンで入力し、依頼者には直接紙やパソコン画面などを見てもらう方法です。医療機関での受診や行政手続き、相続や会社での会議などに使います。

要約筆記はまだあまり知られていません。もし、お近くに聴覚障害でお困りの方がいらっしゃいましたら是非とも伝えていただき、要約筆記を使っていたらと思います。



次週例会予定

2012年5月11日(金)第1531回例会
卓話「今後の経済と株式動向」

大山日ノ丸証券 社長 広瀬公一さん